

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年12月15日

計画の名称	安全安心で災害に強いまちづくり（防災・安全）												
計画の期間	平成30年度～平成33年度（4年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	碧南市												
計画の目標	<p>本市を含む東海地方は南海トラフ大地震が予想される地域であり、本区域は津波時に1mの浸水が想定されている。</p> <p>また、本区域は区画整理地内であり、今後、道路や宅地が整備され、人口の増加が想定されるが、近隣には公園などの防災空地が少ない。</p> <p>これらの現状と課題を踏まえ、緑の基本計画に基づき伊勢町公園を整備することにより、災害時において防災活動の拠点として近隣住民の身の安全を確保する場所とするとともに、平常時においては近隣公園としてのコミュニティの場として利用を図るなど、住民の生活に寄り添った安全安心なまちづくりとすることを目標とする。</p> <p>さらに、子供への交通安全教育に資するため、市及び警察による交通教室、地域住民による登下校時の街頭監視活動、及び、ボランティアによる見守り活動を継続的に実施し、交通事故等から子どもの安全を守ることを目標とする。</p>												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	325	A	295	B	30	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30	H32	H33
1	安全安心なまちづくりに資するため、伊勢町地区内の居住者等が5分程度で避難できる避難場所の整備をすることにより、避難可能な人数を0人から4,200人へ増加させる。			
	伊勢町地区内にある避難場所における避難可能な人数	0人	0人	4200人
2	市政アンケートの大浜地域で回答した人のうち、安全や防災に関する活動（交通安全・災害対策）をしている人の割合を7%から9%へ増加させる。			
	安全や防災に関する活動（交通安全・災害対策）をしている人の割合（市政アンケート・大浜地域による）	7%	8%	9%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H30	H31	R02	R03	R04					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	碧南市	直接	碧南市	-	-	都市防災総合推進事業(地区公共施設等整備)	伊勢町公園整備 A = 1.0 ha	碧南市						295		-		
		別計画から移行(安全安心で魅力ある公園づくり(防災・安全))																			
													小計						295		
													合計						295		

B 関連社会資本整備事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
市街地整備事業	B13-001	公園	一般	碧南市	直接	碧南市	-	-	都市公園事業（伊勢町公園・遊具）	遊具整備N＝一式	碧南市						30	-		
		一体的に実施することにより、災害時における防災拠点として地区住民の速やかな身の安全の確保及び平常時における公園利用の促進に寄与する。																		
		別計画から移行（安全安心で魅力ある公園づくり（防災・安全））																		
											小計						30			
											合計						30			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 碧南市開発水道部都市整備課において実施	事後評価の実施時期 事業終了後
	公表の方法 市ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・公園整備により近隣住民が速やかに退避できる避難場所ができた。 ・避難場所が近くにできたことで、地域住民の安全や防災に対する意識の向上が図られた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
地域住民に対する避難場所としての認識、周知を一層図っていくと共に、地域の防災活動等での活用を促進し、継続的に地域防災の向上を図っていく。	

参考図面 (防災・安全交付金)

計画の名称	安全安心で災害に強いまちづくり (防災・安全)		
計画の期間	平成30年度 ~ 平成33年度 (4年間)	交付対象	愛知県碧南市

